

1. 名筆を習う 師範・新規

読み……顯至仁於藏用。祖述先聖。憲章往哲。夫其……
大意……至仁を藏用に顯わす。先聖を祖述し。往哲を憲章す。夫れ其の……



唐・虞世南 孔子廟堂碑

2. 手紙文 師範・新規

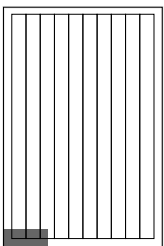
大野幸子先生書

顯藏祖⁽²⁾先哲⁽¹⁾夫

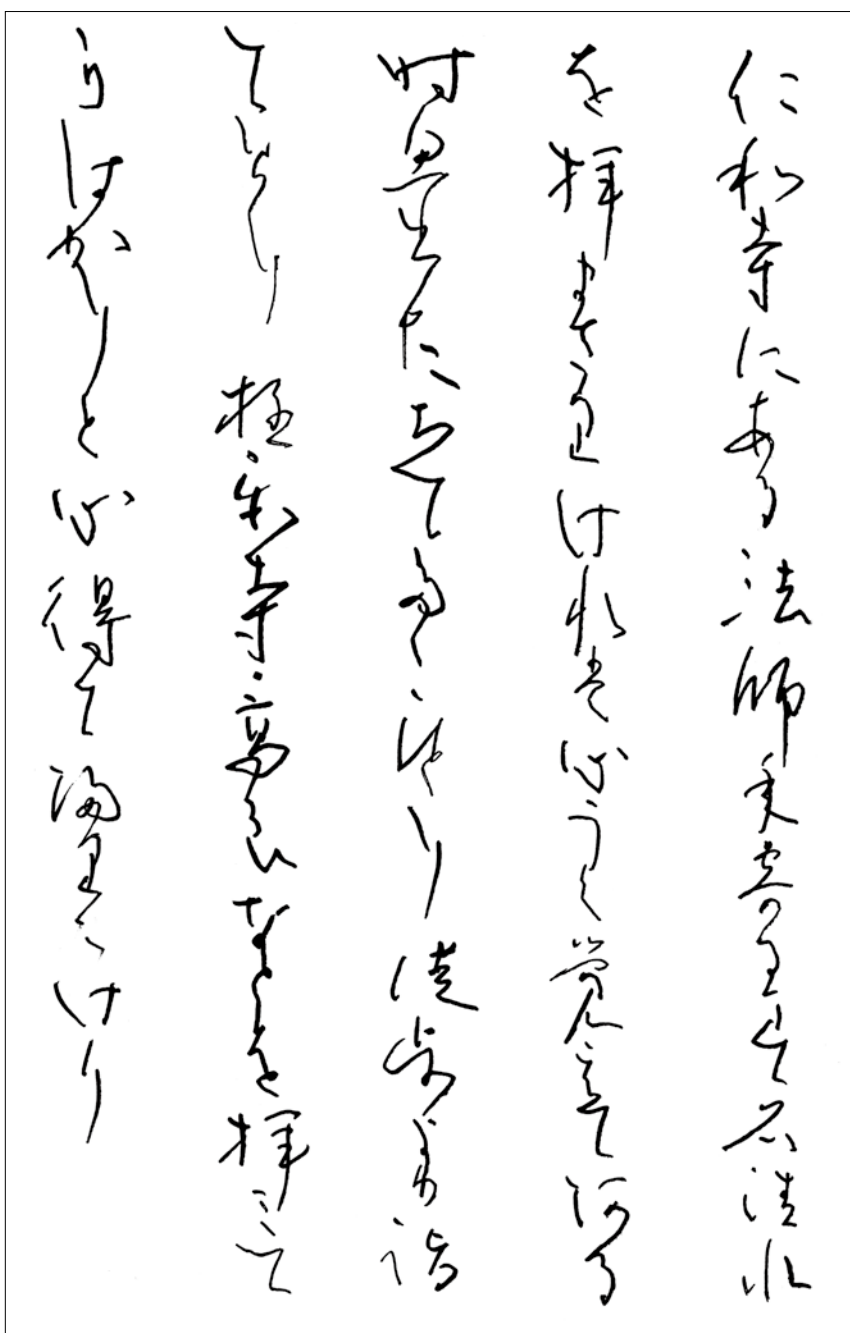


「2. 手紙文」は、粘葉本和漢朗詠集を基に作成した。

※段級別審査及び昇段昇級はありません。
※必ず段級を記入。
※ツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペンの使用可（黒色）、鉛筆は不可



※バーコードシールは規定用紙の左下へ字にかからないよう直接貼付のこと。

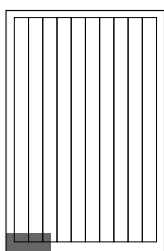


寄 師 清 拝 覺 徒 歩 極 樂

寄 師 清 拝 覺 徒 歩 極 樂

よみⅡ……仁和寺にある法師、年寄るまで石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、ある時思ひ立ちて、たゞひとり、徒歩より詣でけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。
大意Ⅱ……仁和寺のある坊さんが年寄りになるまで男山八幡宮へまだ参詣したことがなかったのでもの足らぬこと思つて、ある時、思い立つてただひとり歩いて御参詣した。山麓にある極楽寺、高良などの末社を拜んでこれだけのものと早合点をして帰つてしまった。

※段級別審査及び昇段昇級はありません。※必ず段級を記入。
※ツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペンの使用可（黒色）、鉛筆は不可



※バーコードシールは規定用紙の左下へ字にかからないよう直接貼付のこと

青春放浪 井上靖

私は中学時代を静岡の沼津で送った。沼津は駿河湾に臨み、気候温暖で明るい町である。夏は海水浴の客でにぎわい、冬は風さえなければ絶好の避暑地である。

よみⅡ私は中学時代を静岡の沼津で送った。沼津は駿河湾に臨み、気候温暖で明るい町である。夏は海水浴の客でにぎわい、冬は風さえなければ絶好の避暑地である。

※ツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペンの使用可（黒色）、鉛筆は不可

『青春放浪』 井上靖

絶 風 湾 駿 津

絶 風 湾 駿 津

※バーコードシールは規定用紙の左下へ字にかからないよう直接貼付のこと

柚子の話

堀口大學

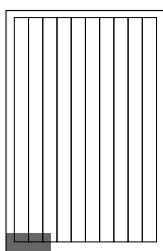
花壇のまんなかに柚子の木を植えてから
五年になる。全体が花壇になっている庭だ
から、柚子の木を庭のまんなかに植えたこ
とになった。四季の草花をとぎれなく……

季 木 植 学

よみⅡ花壇のまんなかに柚子ゆずの木を植えてから五年になる。全体が花壇になっている庭だから、柚子の木を庭のまん
なかに植えたことになった。四季の草花をとぎれなく……

「柚子の話」 堀口大學

※ツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペンの使用可（黒色）、鉛筆は不可



※バーコードシールは規定
用紙の左下へ字にかから
ないよう直接貼付のこと

季短くの 木 植 植 学楷書体 学行書体 学行書体

規定手本＝１級～４級用手本

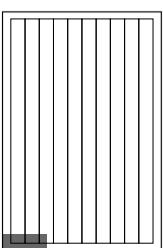
寺 坂 一 燈 先 生 書

健太君の入園おめでとう。黄色
いバッグを肩にかけた可愛い姿
が目には浮かびます。お子様の成
長の節目を迎えられ、ほっと一安
心されていることでしょう。

よみ＝健太君のご入園おめでとう。黄色いバッグを肩にかけた可愛い姿が目には浮かびま
す。お子様の成長の節目を迎えられ、ほっと一安心されていることでしょう。

健 園 愛 安
健 園 愛 安

※バーコードシールは規定
用紙図の位置へ字にかか
らない様直接貼付のこと。



規定手本Ⅱ五級〜七級用手本

東風茗雨先生書

丹書鉄契 養虎遺患
丹書鉄契 養虎遺患

よみⅡ丹書鉄契（たんしよてつけい）

大意Ⅱ天子が功臣に与えた、鉄に朱で書いた誓文^{せいもん}のこと。

よみⅡ養虎遺患（ようこいかん）

大意Ⅱ敵を許してしまつて、後に災いを残すこと。

規定手本Ⅱ八級〜新規用手本

東風茗雨先生書

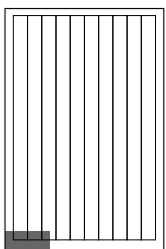
中空にとまらんとする
落花かな 中村汀女

よみⅡ中空にとまらんとする落花かな

中村汀女

大意Ⅱ桜の花は散り際が潔く美しい。その花が一瞬中空に止まったように思えた。

※ツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペンの使用可（黒色）、鉛筆は不可



※バーコードシールは規定用紙の左下へ字にかからないよう直接貼付のこと。

花
花
花

丹書鉄契 養虎遺患
丹書鉄契 養虎遺患

月例競書優秀作品

評||北山成子・福山行雲

松永さん ほろろと けろろと けろろと 琴玲 師 松永晴美	半ばまで けろろと けろろと けろろと 蘭雷師 加藤はるみ	半ばまで けろろと けろろと けろろと 前 藤 師 町田陽子
今冬の寒さはひーおぞまご自愛 専一のほどお祈りいたします。 太田 準師 川島玲子	今冬の寒さはひーおぞまご自愛 専一のほどお祈りいたします。 杏秋準初 茂木 鈴花	今冬の寒さはひーおぞまご自愛 専一のほどお祈りいたします。 野上 四 我妻敦子
とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 綱房 師 藤田 初子	とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 呼 龍 柳沢 初子	とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 太田 準師 川島 宏美
とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 嵐山 三段 川上春生	とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 桂 紅 準師 古瀬 素子	とあさふーくおほーたふーく 殿重のやま色はつるまをなほ らてこれ殿のうそ冬り給さう を帝よりハーめ載りけさる 給へて美よりまにや 紅葉 三 戸田 廣子

松永さん||太細も見事に表現。行の傾きもよく研究され生彩ある作品とされた。加藤さん||丁寧な古筆を観察されしっかりと書きあげられた。散らし佳。町田さん||伸びやかに連綿線をひかれ美しい流れの作品。最終行に工夫あり。

玲子さん||筆圧安定し力強く書き進めています。充実感のある一作です。鈴花さん||時折筆圧の変化を意識しているの味わいのある線になっている。敦子さん||穏やかな運筆によって暖かみのある作品になった。底力を感じます。

藤田さん||小ぶりながら細部に至るまで行き届いた書きぶり。爽快感あり。柳澤さん||紙面大きく使い伸びやかに書かれた。作品に起承転結があり魅力的。川島さん||ペンの弾力を巧みに使い充実した作品とす。名前も本文に合い見事。

川上さん||闊達なペン運びで統一感のある仕上がり。漢字を達者に書かれ感服。古瀬さん||絶妙な筆圧加減に実力を見る。墨色変化が感じられるかのよう。戸田さん||布置良く丁寧な書かれた。真面目な取組に普段の努力が感じとれる。

論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 ひろ理 由井晴佳 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 香泉師 武石晋安 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 露多師 初川雅和 
論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 香泉師 長山浩美 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 系五師 須藤美紀子 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 遊山 師 松倉 遊美 
論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 紅花 準師 板倉 花 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 花成準師 若井里花 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 兵庫準師 糸田佐紀子 
論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 春光準師 久保美夏 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 さち準師 牧野祥香 	論語と算盤 渋沢栄一 私は農家に生まれたから教育も低かったが幸にも漢字を修めることができたので、これより一種の信仰を得たのである。私は極楽も地獄も心に掛けない。 翠舟準師 菅 恵津子 

由井さんⅡ点画疎かにせず氏名までしっかり書かれた。太細も表現され美しい。武石さんⅡ行の流れ無理なく線の切れ味も良い上々の出来栄え。字形端正。初川さんⅡしっかりとした転折で力強い見応えのある作とする。布置良し。

長山さんⅡ明快なタッチで連綿線を美しく表現された。紙面の白芽えて成功。須藤さんⅡ緩急を適切につけられ漢字かなのバランスも佳。秀作。松倉さんⅡ丁寧にペンを運ばれ揺るぎない。明るく気力も充実した作品。

板倉さんⅡ伸びやかさと沈着さが見事に融合した素晴らしい書きぶり。若井さんⅡ細部に至るまで行き届いた表現で抑制の効いた見事な作品。糸田さんⅡペンでポリウームのある線を表現され温雅な作品展開が心地よい。

久保さんⅡ落ちついた書きぶりで漢字かなのバランスも巧みに流麗さを表現。牧野さんⅡペン先よく活躍しスケールの大きい伸びやかな作品とされた。菅さんⅡ強弱、軽重のつけ方に手腕あり。揺るぎない清い世界をつくられた。

庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。
雄山 / 鈴木裕恵	川轡 / 村岡上純	米花 / 大澤和代	野上 / 我妻敦子
庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。
大湯 / 植まつたえ	雄山 / 荒井洋子	目え / 大石かおり	蛸く / 山本雅弘
庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	庭の梅が一輪二輪と開き始め 春の香を連れて参りました。さて、 この度の入院中は皆様にご迷惑を おかけしたか、2月15日に無事 退院することかばできました。	吐古納新 冷静沉着 吐古納新 冷静沉着
有心 / 佐藤康代	白龍 / 中山泰	探庵 / 藤井崇	眞理 / 如藤眞理子

裕恵さん＝首尾一貫してペン先に気
持ちを集中し安定感ある佳作です。
つたえさん＝落着いた書きぶりで全体
を温かい雰囲気できれいにまとめている。
康代さん＝一点一画丁寧に力強く運筆
し、大小の変化もあり、すばらしい。

上総さん＝自分のリズムで運筆して
います。特に転折部分は良いです。
洋子さん＝力強い運筆で首尾一貫
しています。リズム感もあります。
奏さん＝漢字の細部に難あるも、
全体のまとめ方が良いです。

和代さん＝全体をスケール大きく
まとめています。一貫性も充分。
かおりさん＝一点一画丁寧に品良く
書いています。安定感もあります。
崇さん＝力強い筆致で首尾一貫して
きます。自信を持って進んで下さい。

敦子さん＝ペンの味を存分に発揮
し美しい線に魅力あります。
奈緒さん＝一文字一文字を丁寧に書き
進めているところに好感が持てます。
眞理子さん＝丁寧な運筆で安定感ありま
す。行書の連続部分もしっかりしている。

[illegible][illegible]

有 成	一 柳 美 喜 子	級 位 部	湘 桂	百 代	阿 里	T 谷	映 日
有 成	二 葉 愛 美		湘 桂	百 代	阿 里	T 谷	映 日
大 好	山 口 垣 暲	以 上 佳 作	石 川	林 丸	持 津	文 丸	石 川
大 好	山 口 垣 暲		石 川	林 丸	持 津	文 丸	石 川
清 石	井 田 垣 暲		典 子	久 美	雙 魚	司 代	典 子

八星菁 千代空香	菁玲 堂光	靜代 翠光	有北 洲原	宮翠 原舟	碧梨 流友	香蘭 石山	雄日 高秋	綾芳 香雨	達荒 雨人	花文 川園	春草 泉心	草富 心山	鮎三 川園	泰不	照芳 瑛厓	總務 以下	網文 房園	久藤 久田	運 營 總 務	手紙文 審查 福山 行雲	文園 房園	玲瑛 桂風
金古 川久	山武 藤小	鈴木 八中	橋榮 早田	戸種 田由	倉駒 荒新	駒荒 新井	根高 芳柳	達荒 雨人	花文 川園	春草 泉心	草富 心山	鮎三 川園	泰不	照芳 瑛厓	網文 房園		久藤 久田	運 營 總 務				

[illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible]

邦邦邦邦茜葵水水水阿T総香竹長春香真景湖四清土館山に碧碧碧青秋秋紫朝杏湖紅網網網網さ福如聖琳馬北峻草
雪雪雪雪会水元元元F洋春泉谷蕎豊紅峰桂谷里気 梨れ流流流藍英英柳陣銅桂葉房房房ち島月宣川毛野草加
村青村林新佐山徳松吉持中菊高祿野河吉安駒田橋川石吉小新水垣飯高木山秋松阿宮石金牧花土三長澤恩森
井木井 井藤田田島野丸村池橋津口井川部澤野湖本嶋井川杉村野原山嶋橋挽本吉部川上安野田田島 澤村 塚
英 三 実 織 び 榮 貴 好 愛 小 岳 美 静 松 友 美 美 美 菜 翠 貴 安 隆 靖 和 祥 希 昭 秀 賀 志 峻 和
夏 里 抱 麻 惠 千 花 紀 雙 織 紀 り 豊 給 洋 給 菜 邦 聲 香 美 秀 乃 比 紀 津 彩 知 佐 友 紫 々 葉 貴 美 純 昌 一 子 香 月 泉 子 子 子 草 淳
響 海 環 奈 代 山 子 子 子 代 峰 代 魚 洋 か 子 紀 り 豊 給 洋 給 菜 邦 聲 香 美 秀 乃 比 紀 津 彩 知 佐 友 紫 々 葉 貴 美 純 昌 一 子 香 月 泉 子 子 子 草 淳

紅葉 綴綫 楓木 邦雪	小山 宮崎 小島 大野 由心 佳	悦子 きざ 祥泉 心佳	級位部	良石 浅野 田野 良醇	昭風 璃子 鳳石	大渾 井森 下つ 悦代	春風 櫻八 千代	春清 西本 利心	書桃 清水 純桃	蘭雪 砂塚 里美	神奈 荻山 榮代	邦奈 園部 幸代	邦奈 吉本 真啓	綾暉 早川 澄幸	清石 青島 垣瑠 石薰	課題違	鎌ケ 戸島 洋子	篠崎 作田 裕子	段級不備	鮎川 井上 淑水	紅葉 平井 まり	草美 常本 雅美	バー ード シル なし	栗原 景祚
----------------------	---------------------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------	----------------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------------	-----	----------------	----------------	------	----------------	----------------	----------------	----------------------	----------

ひあ照 ろい瑛	芝日清紅玲桜有静芳 辻文暢明光蔭心翠静	遊東春露香ひ碧墨翠川舊中 山急泉香泉ろ流書舟鶴徹原	富北幽桂に泰文綱秋 士洲峰紅れ園房山山	規定 審査 北山成子 福山行雲
小片吉田 山小井山 手	五長山関八柴橋田 十澤口嶋木井田野口	松須長初武由河雪種久佐島 嶋山嶋山川石井元代藤田	川平高吉松藤工久根柳 嶋山橋川本野藤田岸	
有風 澄桂希子 月美瑛	啓孝彩照祥翠千 崇子業代園翠千恵	倉美翔泉佳彩子由美良舊直 遊紀浩雅香晴香英子美雲子 美美翔泉佳彩子由美良舊直	富 坡北春久光湖文房蝶杏 景洲陽子津園子秋秋	運営総務

長水花池桂菜文千菁琴英茜 谷仙建田浜花園珠香音雪	以上秀作	あ網一千北に碧照北鳩洪香菁高遼邨富瑤下 い房泉代野れ流瑛野山谷友堂松人川山玉京	日紅東東た静更厚桂西梅華嵐光嶺旭川日光彩西東綾湘 文葉岳岳か翠堀木浜扇英山嵐川越文風虹不会泉秋桂
村路中飯中神中高清水根本原部沼 原原島山田山ゆ美奈靖愛幸 裕和美翠智千子奈子子子		公鷹長古北後鈴大木小橋倉坂高迫神勝ふ 文田谷川野藤儀藤小田窪本柳田園井問 由川久由惠原	不赤松杉小五中玉藤泉土上堀今銅大佐伊鴨井宇井林 死堀本島十村虫村谷條井口口銅田沢平藤田上南之山脇
美原島山田山ゆ美奈靖愛幸 泉子窓麗麗華晶子奈子子子		紀弘麗美照夢久美紫美和峯菁祐野陽節映美 江子深子傾斗子瑛陽子美苑裕子香穂美子子子	直美東朋翠彩彩祥泰美和愛京京彩志つちあ亜田浪西君一 子苑苑子心幸泉子子翠游美子晴水光子子宵秋聲江美

北竹千綠芳芳芳百琴彩玲湘白紅椿銅纂菁玲京入芳桂百百湖瀨由宮北星世萱萱萱雅遼土葉八蕃春春小錦二大網高春三鮎翠草草南草春厚長
 野景空澄靜靜顏代雨雨峰桂山萌山北別堂豊奉木庄代代桂戸甲原洲月田雨雨雨人仙月日淳陽泉泉松桜軒歟房松華川瑩心心浦心景木水

杉竹山中中田藤近町嶋下宮兒鈴清鏤林鈴鈴木中上木村中拜柳中漸潮永茂篠山大駒音大望月中小高片麗丸坂小五并倉横木西辻米若荒
 本間津田村中藤彦田鶴今主木水鳥草木口野田村本嶋田村早瀬山高原原本澤田谷月根嶋嶋島藤尾清水島十上浜振樹公松川
 美あ亜直登美あ真原津久水榮風濕伯智淑温敏貞紅響徳万
 悠珠律緑孝の幸柚尚琴政弘希佐信北水菁真草志玲靜茜苡泉甲智理子澄子惠子菓子菓子陽子泉子櫻玉仙子利恵子水子泉翠穂蘭酉子陽
 頌泉子洲子み枝草子香惠子子子子子子鎖衣子治江風翠子徑め流芳子菓子澄子惠子菓子菓子陽子泉子櫻玉仙子利恵子水子泉翠穂蘭酉子陽

秋荒香杉桂旭網丹紅閨桜関閑香水遊春露千鳩鳴秋淡相翼日翼日桂足日八南八清香香にににに有墨川墨墨墨墨碧碧碧碧碧碧池妙照香
山川友並華川走崖葉石石泉実山泉香代山山海模好高香寄文峠峙石心心れれれれれ成書口書書書書流流流流流上泉峯
内芳島高野藤藤藤大駒茂駒新鳥北内實廣宮小河細小上網新城林中樹八滝倉倉田崎田對宮羽生宗分永田新角佐櫻塀坪塚尾藤合國三片金佐
記貴波河花田邊川形木形井福村蔦崎崎岫臺合宮野井木中野村峠峯倉倉田崎田對宮崎羽生方領井中城柳澤垣井葺長藤合國山森藤
美留
瀟千靖明由紫古美芳敦兒月早露康貴智志翠期由操真蒼洋晴貴惠佳紅千金玲豊うさ祐翠絮侑香和美和花華麗嶺み陽美かな袖俊愛妙公愛
秋明喬子紀苑波峰江子子雪苗路予香子秋楊秋紀苑弓佳子子醉子香代紅石菓子子煙煌祭翠奏奏美和花保水子嶺み子保子え菓枝実泉瑛珠

[illegible][illegible]

太墨紅幽飛碧池日照翠 田楓仙葉華二流上文瑛舟	翠さ春春花紅 丹ち光庫成花
川三武丸上遠永釋林後中 美貞浦瓦上田藤野江	菅牧久若糸板 恵保田井倉
宏惠墨慶玲清彩美久里郁 美仙子子風花貴美瑛子	津洋美紀里 子香夏子花花

準師範

葉玉華八星菁桜光琴琴琴荒幽鮎鮎茜茜茜茜丹北一湘芳越更更日菁蓄メ琴綾琴彩文文 月村一千空香蔭風城城城戸竹川川會會會會心区般桂硯光越越越高香香イ玲秋玲峰園	木洪根金山武大浅村津清宮佐桑石山飯森中田足小菅渡山原見玉樹本水山内村膳野賀 虎谷宜子本藤和田田金水崎々島川口村仕塾中立花木迎本
結小け木 節桂花碧否則祐良眞い文妃南遙雀舒雀霞登元理章朗月光患か雄つ慈蒼晴悅政枝房 子里照合子棧司子乃一巾岬西西茜西茜子子秋子泉子代子奏美美子子峯風子	

(規定)

[illegible]

[illegible][illegible][illegible]

以上四級へ昇級	伯香玲鳩網嶋菁紅蒲涼真宮 雲有成光房さち雨葉にあ蔭原 大齊柴田中武小黒石森加藤 森葉岡村垣上谷藤真理子
五級	箕彩碧道桜桜桜朱兵西柏灑果相白英菁雄 輪峰峰蔭蔭蔭風蕙庫牛片菓泉模雪香山 寺山鈴湯内岡藤平町井田倉保長竹須鈴木富永 平山金楊舟岡藤藤井井田倉保長竹須鈴木富永 かいあ業愛純園朋紀美浩文理菜静優敬々幸 り蓮や花子実子沙子絵子月子歌子子子子
六級	墨杏雅彩野桜紫紅 書蔭秋堂峰館風柳花 萩齋吉根田藤渡柳日川 原齋良木藤波浦向 直志晴果直彩佳依八翠優 子野江歩子香子枝子樹子
以上三級へ昇級	
七級	遼人佐藤奈緒

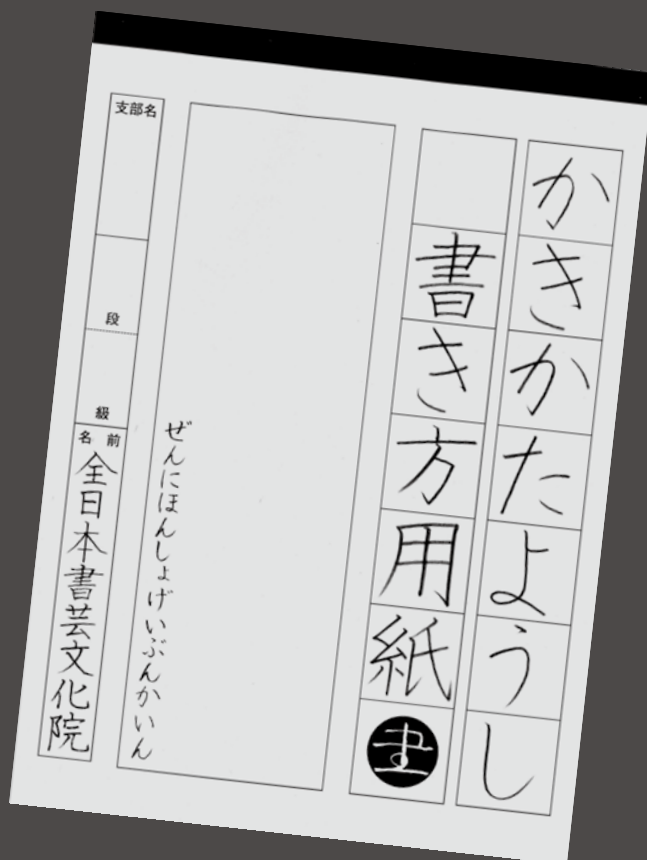
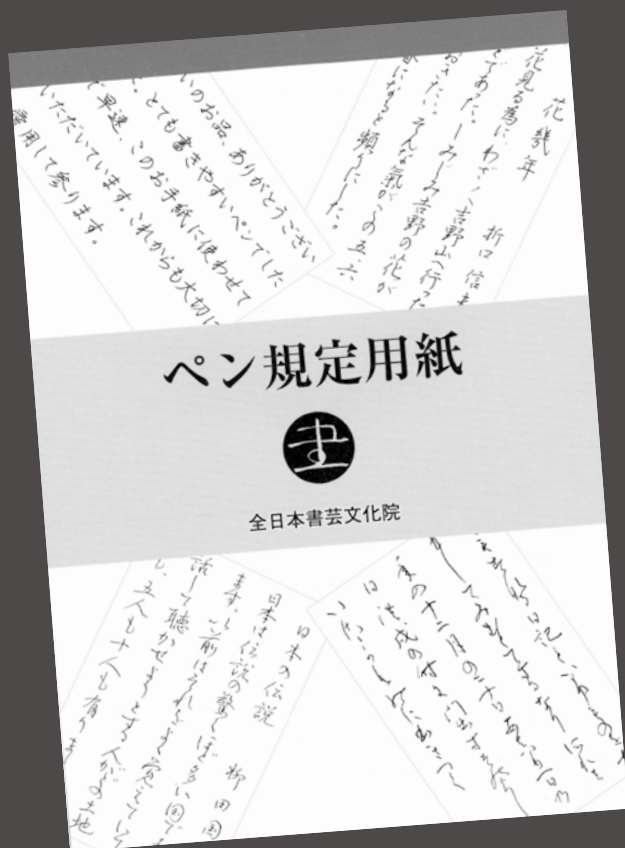
[illegible]

以上九級へ昇級 湘桂○新崎麻由美 三不○中野 晶子	十級 葛蒲 渡邊 小苗 一誠 阿部 玄一郎 遼人 島崎 弘子	以上八級へ昇級 玉蘭 阿部 てる子 広洋 下森 昭子 彩葉 伊藤 悠子 紅葉 岩田 恭子 彩葉 山田 恭子 函館 村上 清翠	九級 蒲生 中村 明未 三不 佐藤 友香 緑洲 後花 舟	以上七級へ昇級 紅花 松原 加奈 清暢 金山 美舟 紫柳 石橋 朝美 函館 北宮 桃香 至誠 丸野 政子 飯島 清宮 華苑 松華 鷹野	八級 谷口 渋谷 華 一誠 阿部 せい子
---	--	--	--	---	--

新 規	八級へ編入 良心 浅野 良醉	九級へ編入 洽秋 安田 裕子 曉田 田口 美恵子 英雪 石水 優里奈	事故	課題違い	篠崎 作田 裕子 華崎 吉田 綾子 白百 矢野 亜美 泰清 野宏美	段級不備	草美 常本 雅美 雄山 荒川 世江 南浦 廣井 柑奈 紅葉 平井 ひまり 若二 長尾 翠芳	バーコードシールなし	栗原 景祐 久保木 弘 古館 清舟
--------	-------------------	---	----	------	--	------	---	------------	-------------------------

●作品のご出品は締切り月になってからご出品ください。
例：10月締切りの作品は10月1日以降にお願いします。
※前月分と混ざり、課題違反になる場合があります。

ペン規定用紙 (一般・中学生用)



書き方用紙 (幼児・小学生用)

競書出品は、本院発行の下記の用紙をご使用下さい。

■小学生(幼児)=書き方用紙 ■一般・中学生=ペン規定用紙

申し込み方法

郵便振替をご利用下さい。(郵便局窓口でもらえます。)

必ず通信欄に書き方用紙またはペン規定用紙と記入して下さい。

(振替番号00150-7-2351)

定価 1冊(50枚綴り) 300円

送料 5冊まで=100円 6~9冊=200円 10冊以上無料

2023年度 ペン全書芸／昇段昇級試験 = 受験要項 =

規定＝昇段級者には認定証を与えます。師範合格者は、誌上紹介し、認証式に列席の上、認定証を授与します。受験作品は慎重且つ厳正に審査し、実力相応の段級に編入します。

下記の要項及び別掲の語句・図版を確認の上、出品してください。

師範部＝現在準師範者に限る。(合格者に限り認定料 20,000 円を要します。)

段位部＝三段以下～1 級の方が受験・出品できる。

級位部＝2 級以下～新規の方が受験・出品できる。※ 1 級の方は段位部です。

出品目録(5 月号同封)に支部名・住所・電話番号・氏名(姓号)現段級等を明記し添付の上、段位、師範受験作品は右肩をクリップでとじてください。

※筆記用具は万年筆、ツケペン、ボールペン、細サインペン(いずれも黒)を使用してください。

※参考書籍＝「標準硬筆字典」「ポケット・ペン字字典」(二玄社)他があります。

※出品券にバーコードシールを貼付ください。

※師範受験者は書歴用紙が必要です。返信用封筒に切手・宛名を記入してご請求下さい。

※締切り 6 月 23 日(金)厳守のこと。

級位部 (2 級以下～新規)	段位部 (三段～1 級)		師範部		部
規定語句	臨書	規定語句	臨書	規定語句	区分
①	②	①	③	② ①	
Ⅳ 「卒業後二十年……」 現代文 5 行	B A 孔子廟堂碑(5・6 月号図版) Ⅱ 8 字 2 行 高野切第三種(2・3 月号図版) Ⅱ 2・3 行・散らし ※ A・B は選択。	Ⅲ 「柚子の話」 Ⅱ 行書体・現代文 5 行	B A 孔子廟堂碑(5・6 月号図版) Ⅱ 8 字 2 行 高野切第三種(2・3 月号図版) Ⅱ 2・3 行または散らし ※ A・B は選択。	Ⅱ I 七言一句 Ⅱ 楷行草書の三体 3 行 「青春放浪」 Ⅱ 行草体・現代文 5 行	課 題
・受験料一、〇〇〇円を振替送金の事。 ・1 種提出。 ・Ⅳには参考手本があります。横書きです。	・Ⅲには参考手本があります。(参考手本通りの書き方でなくても良い)縦書きです。 ②の A、B は選択です。 B は散らし書きも可。 ①②の計 2 種の提出。 ・規定用紙に体裁よく揮毫の事。 ・受験料二、〇〇〇円を振替送金の事。		・Ⅰ、Ⅱには参考手本がありません。字典類を参照して誤字・脱字に注意しましょう。 縦書きです。 ③の A、B は選択です。 B は散らし書きも可。 ①②③の計 3 種の提出。 ・規定用紙に体裁よく揮毫の事。 ・書歴用紙に記入し、添付の事。 ・受験料四、〇〇〇円を振替送金の事。		注意事項・受験料

昇 段 級 試 験 課 題

【師範部】

①・②は太ゴシック部分が課題語句となります。

① I 青春放浪

井上靖

こうした友だちの中で、私に最も大きい影響を与えた三、四人の文学好きの友だちがあった。いずれも上から落第して来た連中で、四年のとき、私は彼らの仲間に加わり、……

※右の文章を原文通り規定用紙に体裁よく五行で書いてください。（表題・作者名を入れてください）
書体は行書体で、若干の草書体とかなは適宜連綿を使用してください。

② II 緑陰幽草勝花時（王安石）

大意Ⅱ緑の木かげ、人知れず茂る草むら、花咲く季節よりも趣があることだ。

※右の七言一句を楷・行・草の三体で、規定用紙に体裁よく三行で書いてください。

③ A 孔子廟堂碑 B 高野切第三種

※A・Bは選択（Bの場合は散らしも可）

【段位部】

①は太ゴシック部分が課題語句となります。

① III 柚子の話

堀口大聖

柚子は僕にとって、幼少の頃から、マタビの猫に於けるような、特別の存在、一種の特効薬だった。頭痛や腹痛は柚子の香をかぐだけで忽ち治ってしまった。

※右の文章を規定用紙に体裁よく五行で書いてください。（表題・作者名を入れてください）
行書体、若干の連綿を使用して書いて下さい。これには参考手本があります。

② A 孔子廟堂碑 B 高野切第三種

※A・Bは選択（Bの場合は散らしも可）

【級位部】

太ゴシック部分が課題語句となります。

① IV 卒業後二十年を機に、同窓会を開催する運びとなりました。下記にて詳細をご案内致します。皆様お誘い合わせの上、ご出席下さいますようお願い致します。

※右の文章を規定用紙に横書きで、体裁よく五行で書いてください。
行書体、単体で書いて下さい。これには参考手本があります。

筆記用具は全てツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペン（いずれも黒）を使用してください。

昇段級試験臨書課題

6月



孔子廟堂碑

釈文……充宇宙而洽幽明。動風雲而潤江海。斯皆……

5月



孔子廟堂碑

釈文……明商羊之興雨。知來藏往。一以貫之。但否……

【師範部・段位部A】（5月か6月の選択です）

※5月または6月の選択です。16字を2行で、臨書してください。

別掲の作例・書式を参考にしてください。

※筆記用具は全てツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペン（いずれも黒）を使用してください。

昇段級試験臨書課題

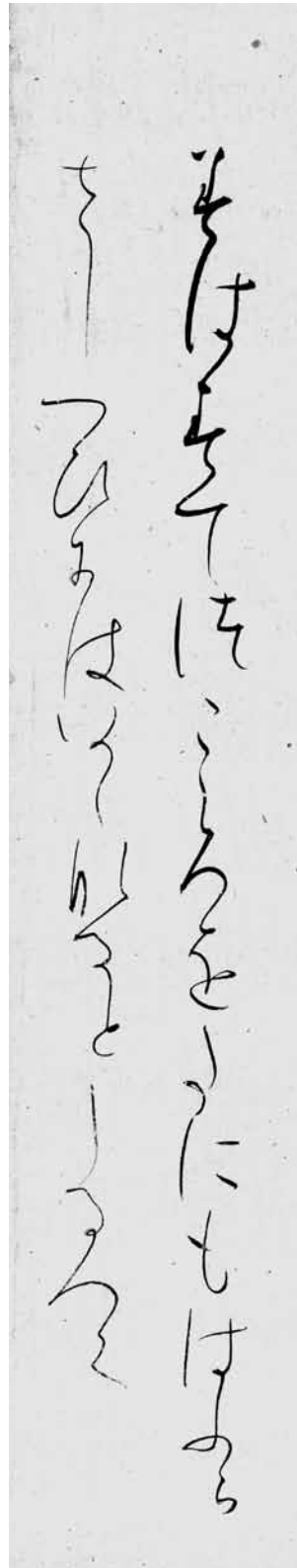
3月

2月

【師範部・段位部B】（2月か3月の選択です）

高野切第三種

よみみはすてつころをだにもはふらさじつひにはいかなる^可とするべく



高野切第三種

よみみやまぶきのは^者ないろごろもぬしやたれとへどこたへずくちなしにして



やれ、ふらさじつひにはいかなるとするべく

※2月または3月の選択です。一首を2・3行または散らし書きで臨書してください。

別掲の作例・書式を参考にしてください。

※筆記用具は全てツケペン、万年筆、ボールペン、細サインペン（いずれも黒）を使用してください。

柚子の話 堀に大學生
 柚子は僕にとって、幼少の頃から、ママと
 の猫に於けるような、特別の存在、一種の
 特效薬だった。頭痛や腹痛は柚子の
 香りがぐぐぐと息を治していった。

藤野湖津先生書

昇試参考手本 段位部Ⅲ 二段～一級用

卒業後二十年を機に、同窓会を
 開催する運びとなりました。下記
 にて詳細をご案内致します。皆様
 お誘い合わせの上、ご出席下さい
 ますようお願い致します。

昇試参考手本

級位部Ⅳ 二級～新規用

板倉里佳先生書

昇段級試験臨書作例・書式

漢字 2 行

法師俗姓孟氏諱靜素
江夏安陸人也

漢字 2 行

交友授分切磨歲規仁
慈隱惻造次弗離

かな 3 行

いち、うぐえをなや
う、よあふつゝおにい
ひ、なをれを

かな散らし書き（これは一例で、自由です。）

な、う、ま、わ
お、も、ろ、ん
な、う、う、ほ、み

う、ま、わ
と、な、ろ、ん

ペン全書芸 新規登録申込書



【個人購読】



【支部購読】

●本誌購読者のみ会員登録および出品が可能です。

ホームページからも登録できます→

●登録料として 700 円を申し受けます。

☐切手同封

☐購読料入金時に加算

●購読区分

☐個人購読

☐支部購読 支部コード

	—							
--	---	--	--	--	--	--	--	--

支部名

--	--

支部長名

--

支部長のシール貼付

又は番号をご記入下さい

0	0				
---	---	--	--	--	--

●登録者情報を下記にご記入ください。

*支部名がない個人の方は好きな 2 文字を決めてください。

支部名 (2文字)		
ふりがな		
お名前	姓	名
生誕年	大正・昭和・平成・令和	年
住所	〒 —	
電話／FAX	TEL	FAX
携帯電話		

⑨すでに「全書芸」誌をご購読の方は、本用紙のご提出は不要です。

(バーコードシールは共通となります。)

解 説

孔子廟堂碑（こうしびようどうひ）

唐・貞観二（六二八）～四年（六三〇）ころの刻。勅命による虞世南（初唐の三大家の一人）の撰書である。貞観二年、長安の国子監に、孔子廟が造営され、その完成記念の立碑で、儒教を宣揚し、孔子廟建立の趣意を述べた内容。書体は楷書。体を縦長の向勢にとり、重心を上部におく様式である。

徒然草（つれづれぐさ）

鎌倉時代の末に、兼好法師（一二八三年？～一三五二年？）によつて書かれたもので、「枕草子」と並ぶ日本の代表的な随筆文学である。自然や人間についての鋭い考えや感想、見聞が書きつづられ、無常観に基づく人生観や美意識が読み取れる。兼好法師は歌人、また最高の知識人として、和漢の思想・学問にも通じていた。三十歳の頃出家し、孤独ではあるが自由な生活の中で、この徒然草を著した。

井上 靖（いのうえやすし）一九〇七年～一九九一年。小説家。北海道生まれ。十数年の新聞記者生活を経て「闘牛」で芥川賞受賞。以後、稀代のストーリーテラーとして現代小説、歴史小説を量産、人気作家となった。大陸や西域の歴史に関心の幅をひろげ、日中文学者の交流を図った。

堀口 大聖（ほりぐちだいがく）一八九二年～一九八一年。詩人、翻訳家。東京生まれ。十七歳で新詩社入門。外交官の父に伴われて、十九歳から十数年の海外生活を送る。雅な詩語をユーモア感覚で昭和詩に明るくいエロティシズムを定着させた。

中村 汀女（なかむらていじょ）一九〇〇～八八年。熊本県生まれ。一九年、「ホトトギス」投句。三四年、同人。四七年、「風花」を創刊、主宰。八〇年、文化功労者、八四年、日本芸術院賞受賞。

ノ ー		リ 般		シ 部		ロ 用		ノ 師		リ 範		シ 部		ロ 用					
現 在 段 級				師範受験回数 回 歳															
一 般 部		バーコードシール (支部名・氏 名)						一 般 部		一 般 部		バーコードシール (支部名・氏 名)						師範部	
ノ ー		リ 般		シ 部		ロ 用		ノ 師		リ 範		シ 部		ロ 用					
現 在 段 級				師範受験回数 回 歳															
一 般 部		バーコードシール (支部名・氏 名)						一 般 部		一 般 部		バーコードシール (支部名・氏 名)						師範部	
ノ ー		リ 般		シ 部		ロ 用		ノ 師		リ 範		シ 部		ロ 用					
				師範受験回数 回 歳															
		バーコードシール (支部名・氏 名)								一 般 部		バーコードシール (支部名・氏 名)						師範部	

昇 試 出 品 券

締切り6月23日(金)必着

※今回師範受験初めてのかたは一回と記入のこと

出 品 規 定

※出品は購読者に限る

下記の添削券を
月例の作品に貼
らないこと。

キリトリ	ノ	リ	シ	ロ
ペン 全書 芸				
添 削 券				
キリトリ	ノ	リ	シ	ロ
ペン 全書 芸				
添 削 券				

◇ペン規定用紙に清書のこと。

○新規の方は、八級〜新規の規定課題より始めて下さい。

○各段級の規定課題の他に、

P.1「名筆を習う」、「手紙文」、又は両方

P.2「日本の古典」が提出できます。

◇バーコードシールは用紙たて左下に直接はること。

◇作品には段級位・氏名を書くこと。

◇特に師範・新規の方もはっきり明示のこと。

◇段級位の書いていない作品は、

段級不備として発表する。

◇自分の段級位以外の出品作は、

課題違反として発表する。

◇添削を受ける方は、添削規定を熟読し講師の先生に直接お送り下さい。

※競書は最新号の段級を確認してから出品して下さい。

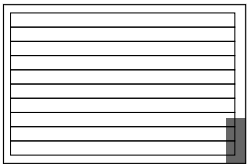
送付先

全日本書芸文化院 月例競書係

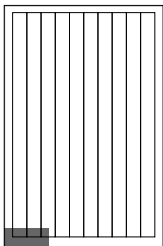
○郵便 〒一〇一〇一八七一五 神田局私書箱三十七号

○宅配便 〒一〇一〇一〇〇五四 東京都千代田区神田錦町一〇一〇一

サクラビル一階



横書きもここへ貼付↑



縦書きもここへ貼付↑